

PRESS RELEASE 2013年10月30日

日本の青少年174名が、11月3日から全米各地へ (KAKEHASHI Project 短期派遣第2陣) 地方の魅力・クールジャパンを発信

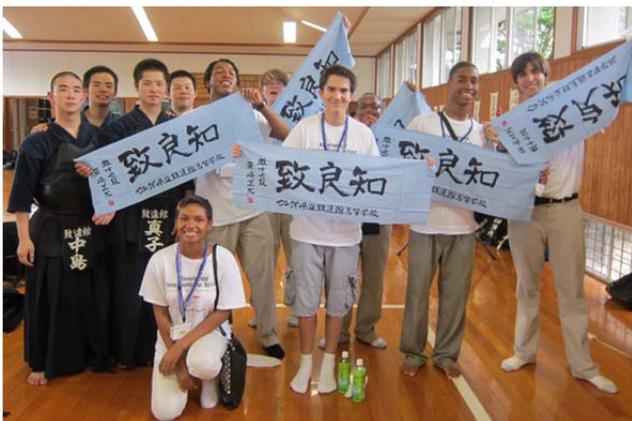
国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本政府(外務省)が推進する“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)の一環として、2013年度から2年間で計4,600名の日米間の青少年交流(日本人青少年の米国への派遣/米国人青少年の日本への招聘)を実施しています。



10月の派遣第1陣高校生152名に続き、各地から選抜された中学・高校・大学生計174名を米国各地に派遣します。10日間の日程で、各訪問先において、日本および各地の文化等の強み・魅力やクールジャパンについてプレゼンテーション、報告会等を行うほか、学校交流、ホームステイに参加します。

■ 2013年11月実施分 中学生・高校生・大学生混成 174名

- 参加校:** 北海道帯広柏葉高等学校(北海道)、福島県立いわき総合高等学校(福島県)、いわき生徒会長サミット(福島県)、宮城学院女子大学(宮城県)、神戸学院大学(兵庫県)、北九州市立大学(福岡県)、神戸大学(兵庫県)
- 派遣期間:** 11月3日(日)~11月12日(火)
- 米国訪問先:** シカゴ(11月3~6日)、各地方都市: コロラド州、インディアナ州、ジョージア州、カリフォルニア州、ケンタッキー州、オハイオ州、ニューヨーク州(11月7日~11月10日) およびデンバー(11月11~12日、中学・高校生)、サンフランシスコ(11月11~12日、大学生)



“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)により、今年5月、7月、9月に、計922名の米国の中学生・高校生・大学生・若手研究者が来日しました。

写真は今年7月に佐賀県立致遠館高等学校を訪問したアメリカ人高校生

活動の様子や、参加した学生たちの心に残ったエピソードや感謝の言葉などをHPに掲載しています。

<http://www.jpff.go.jp/j/intel/youth/index.html>

お問い合わせ : 青少年交流室
担当: 中込、大西 電話: 03-5369-6022